

岡山県における基本計画の概要

計画のポイント

当地域は、従業者数の約21%、付加価値額の約30%を製造業が占めており、製造業を中心とした経済構造をなしている。ものづくり分野での高い基盤技術力を有する企業が集積していることを背景に、バランスのとれた企業誘致施策と地域産業振興施策を車の両輪として進める。イノベーションや差別化により新製品・新サービスを地域から生み出し、付加価値額を地域に分配することにより地域全体の生産性を向上させ、質の高い雇用の創出を図る。

また、観光分野や農林水産分野など他の産業にも高い経済波及効果をもたらすよう、地域外との取引で獲得した需要が促進区域内事業者との取引増や雇用者の給与増を通じて地域内で好循環する状況を目指す。

促進区域

岡山県全域（岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、早島町、里庄町、矢掛町、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町、吉備中央町）

経済的効果の目標

1件当たり平均1.1億円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を70件創出し、これらの事業が促進区域で1.3倍の波及効果を与え、促進区域で100億円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑩のいずれか）】

- ① 自動車、医療・福祉機器、航空機、新素材等及びその関連分野の産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ② 繊維衣服、耐火物、ステンレス加工、CLT等及びその関連分野の産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ③ 岡山後楽園、倉敷美観地区、大山隠岐国立公園蒜山高原等の観光資源を活用した観光分野
- ④ 白桃、和牛肉等の特産物を活用した農林水産・地域商社分野
- ⑤ 大学等のIT人材を活用した第4次産業革命分野
- ⑥ 地域づくりの知見を活用したスポーツ・文化・まちづくり分野
- ⑦ 医療、教育等の専門人材を活用したヘルスケア・教育サービス分野
- ⑧ 広域交通網のクロスポイントのインフラを活用した農林水産・地域商社分野
- ⑨ 広域交通網のクロスポイントのインフラを活用した物流分野
- ⑩ 豊富な森林資源や長い日照時間等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,767万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：7%以上増加 ●売上：7%以上増加
- 雇用者数：3%以上増加 ●雇用者給与等支給額：4%以上増加

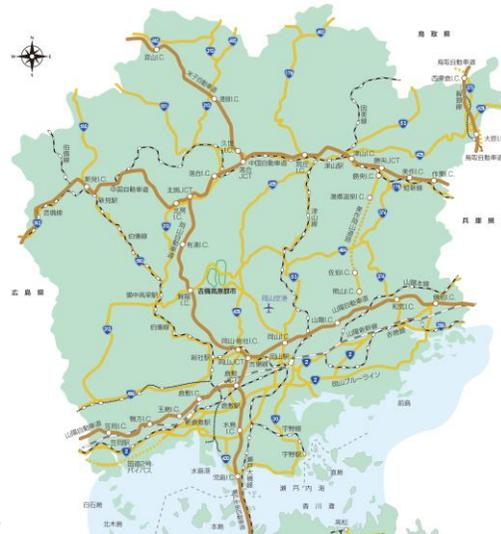
制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税及び固定資産税の減免措置の創設
- ・情報処理の促進のための環境整備、事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・経営・販路開拓・資金調達支援、技術支援、人材育成・確保支援、事業承継支援、産業用地確保支援等

地域経済牽引支援機関

岡山県工業技術センター、（公財）岡山県産業振興財団、県内大学、商工会議所・商工会等

《促進区域図》



《事業イメージ》



①



②



③

- ① 超精密加工等の技術基盤を生かした自動車部品の高付加価値化
- ② 歴史的建造物のリノベーション等の活用による観光、まちづくり
- ③ クロスポイントとしてのインフラを生かした広域流通拠点性の向上

計画期間

計画同意の日（平成29年12月22日）から「令和5年度末日」又は「新基本計画の同意日の前日」のいずれか早い日まで